みらい平きょうぎたい だより

2023年6月発行　第1号

毎月１回の話し合いの様子

協議体とは、団塊の世代の方が７５歳以上になる２０２５年までに、住民と行政が一体となって、身近な地域での「助け合い・支えあい活動」を推進・充実させ、支え上手支えられ上手の地域づくりに取り組むもので、厚生労働省の生活支援体制整備事業を基盤に全国で展開されています。みらい平においても、お互いに助け合える地域づくりを目指して、みらい平に住んでいる地域住民主体でみらい平協議体を開設し、つくばみらい市社会福祉協議会やつくばみらい市福祉課と連携をとりながら楽しく活動しています。

////////////////////////みらい平協議体メンバー紹介////////////////////////

安河内 崇代（陽光台３） 東山 晴雄（陽光台２） 松本 稔恵（陽光台４） 岡本 智子（陽光台1）
丸山 愛美（陽光台１） 坂本 敏子（紫峰ヶ丘１） 勝又 いつ子（紫峰ヶ丘３）水上 由紀子(紫峰ヶ丘１)
戸丸 利恵子（富士見ヶ丘１） 佐藤 理絵（富士見ヶ丘２） 大山 美帆（つくばみらい市介護福祉課）
坂本 清貴（つくばみらい市社会福祉協議会） 中村 俊介（つくばみらい市社会福祉協議会）
山下 千夏（地域包括支援センター） 美濃口 進（地域包括支援センター）土井 綾（地域包括支援センター）

コラム　「私と協議体」（毎号、協議体メンバーが自由につぶやきます）

私が協議体に参加したきっかけは、娘です。障がいをもつ子どもは、地域の方の助けがないとこの地域で生きていくのは難しい。そのために私に出来ることはないだろうか、と思ったのです。子育てを通して、ちょっとしたお助けマンにお互いがなることで乗り越えられたと感じています。まだまだ何が出来るか模索中です。　Ｙ

2006年3月にみらい平に引っ越してきました。暮らしていく中でだんだん知り合いも増え、人も街もあたたかいことに気がついて行くことができました。協議体で、みらい平に住む方々に「ようこそみらい平へ」という気持ちでイベントや情報発信ができたらいいなと思っています。いつかみらい平がみんなの“愛する地元”になることを願っています。　Ｍ

防災イベント報告
～お母さん防災士と一緒に考えよう～　家族で防災あそび

参加者は
防災マスター認定証も
ゲット！

役立つ！ためになる！
そんなコーナーがいっぱいでした。

ゴミ袋で
ポンチョ
づくり

みらい平の
災害時注意箇所を
写真を使って
詳しく解説！

じょうろと砂を使って
土石流の発生メカニズ
ムをデモンストレー
ション

ちょっとブレイク！みんなで体を伸ばして体操中。
エコノミー症候群防止にも体操はオススメです！

2022年9月23日（金）、みらい平協議体主催のイベント「～お母さん防災士と一緒に考えよう～家族で防災あそび」が、みらい平コミュニティセンターにて開催されました。

防災というテーマをきっかけにした地域作りを推進するため、協議体メンバーで企画をしアイデアを出し合った、まさに手作りのイベントでした。つくばみらい市防災課の全面協力のもと、避難所のテントなどの展示も実際に見て触れることができて、貴重な体験が出来ました。参加していただいた6家族のみなさん、とても楽しく熱心にクイズやポンチョ作りに取り組んでいましたよ。

今後もこのイベントを続けていこうと思っています。出張でのイベントも考えていますので、興味のある方は是非ご連絡ください。

防災課の方にお越しいただき、防災備品の説明を聞いたり
避難テントや防災倉庫の見学をしました。

つくばみらい市
防災アプリ

App Store からダウンロード

Google Play で手に入れよう

紙面及び協議体に関する問い合せ　つくばみらい市社会福祉協議会
TEL0297-25-2101メールmail@tm-shakyo.jp

つくばみらい市
社会福祉協議会
ホームページ